

博物館だより 2016



8月6日(土)



◆夜間開館 ナイトミュージアム

この日は博物館を夜まで開館し、昼とはまた違った雰囲気の中を楽しんでいただきました。エントランスホールでは天体望遠鏡づくりと星座早見盤づくりを行い、完成後に満天の星の丘で星空を観察。夕々の好天に恵まれ、たくさんの星を眺めることができました。



No.38

平成28年9月15日発行
士別市立博物館

8月11日(土)



◆土器づくり体験②土器焼き

7月16日(土)に粘土で形づくりを行って乾燥させていた土器や小物を、つくも水郷公園のキャンプ場内で野焼きしました。

午前10時から午後3時までかかる長い焼き作業でしたが、合間合間にはホットドッグ作りを行ったり、マシュマロを焼いて食べたりと楽しみながら、手作りの土器を完成させました。

どの作品も綺麗な焼き色が付き、参加者の皆さんも喜んでいました。



9

月の行事予定



◆地質めぐり～白亜紀の士別

士別市温根別でみる事ができる地層を巡検します。

【日時】9月18日(日) 10:00～16:00

【観察地】士別市温根別～剣淵町

【講師】石井彰洋氏、岡本研氏

(博物館特別学芸員)

【参加費】無料

【申込み】9月16日(金)までに博物館へ。

10月 ◆アイヌ文様の刺繍ワークショップ

～文様で彩るコースター～

アイヌ文様の刺繍を施したコースター作りを行います。

【日時】10月15日(土)

①10:00～12:00 ②13:00～15:00

*午前、午後のどちらか一方をお選びください。

【場所】市民文化センター3階 工芸室

【講師】竹内明美氏、結城志穂氏

【参加費】無料

【申込み】10月14日(金)までに博物館へ。

◆特別企画展

『萬壽修(まんじゅおさむ)帰郷展』

士別市出身の画家、萬壽修氏の遺作約30点を紹介します。

【期間】9月24日(土)～10月23日(日)

【場所】士別市生涯学習情報センターいぶき
地下市民ギャラリー

◆特別企画展

『士別が海だったころ～白亜紀の海とエゾ層群の動植物化石～』

【期間】9月25日(日)～11月27日(日)

【会場】士別市立博物館・公会堂展示館

申込・お問い合わせ先

〒095-0056

士別市西士別町2554番地

士別市立博物館 (0165)22-3320



秋の自然 ～キノコは森の掃除屋さん～

お盆を過ぎても残暑が続いていましたが、ようやく涼しくなってきました。例年よりも気温が高かったせいか、キノコが出てくるタイミングも遅かったような気がします。

この季節になると、市民の人から、「これは食べられるキノコですか?」と聞かれることがしばしばあります。(博物館では、名前は可能な範囲で調べてお答えしていますが、食毒については責任が取れないので、明言できません。)多くの方は、キノコを見かけたら、食べられるかどうか、の目線で見られることが多いようですが、実はキノコは自然の中で重要な役割を果たしています。



タマゴタケ



ヒロヒダタケ



サクラシメジ



ヒツジタケ



アキヤマタケ



テングタケ



カワラタケ



ホコリタケ

キノコは分解者(還元者)として、地球上の生態系における物質循環サイクルを維持するのに大きく貢献しています。植物や動物の遺体などの有機物をきのこが分解して無機物へ還元し、最終的に土へ戻します。もしキノコが存在しなかったら、地上は生物の死骸で埋め尽くされてしまうでしょう。また、マツタケに代表されるように、植物と共生する場合があります。キノコは、地球環境や生物の生態系を維持する上で、見えないところで非常に重要な役割を果たしているのです。

